

□ □ □ □ □ □ □ □ □ □  
公益社団法人 福岡県人権研究所  
“りべらしおん” No. 35 (2023/2/8)  
□ □ □ □ □ □ □ □ □ □

## I 北九州西地区(戸畑・八幡・若松)企同推フィールドワーク(2月3日(金)12:30~16:30)

2月3日(金)、北九州西地区企同推の研修会をボランティアセンター会議室で行いました。会員の竹森健二郎さんが、「部落差別歴史から学ぶー全国水平社創立100年を迎えてー」についての講話を行い、馬出を中心とした「部落解放の父 松本治一郎のゆかりの地を訪ねる」フィールドワークの案内・説明をしました。

今回フィールドワーク代表の戸畑地区会長福永さんは、「このフィールドワークは2002年を第1回として始まり、今回が第19回めでした。今回は、西地区企同推(戸畑、八幡、若松)で、12名が参加した。参加者の感想にもあるように部落問題は現状を見て感じる事が大切である。今後も、企同推活動及び企業の人権問題解決の推進につなげるために、この活動を継続していくべきであると思った。」と話されていました。

<感想から>

○久しぶりのフィールドワークで、現地に足を運んで見聞きしたことは大変有意義であった。戦前の歴史を中心に竹森先生の講話を聴いて、勉強になりました。一定の年代や大きな出来事(戦争や時代ごと)を区切りに、歴史の事実を知ることも必要だと認識しました。次回も是非参加したいと思います。

○今回、初めてフィールドワークに参加させていただいた。フィールドワークに先立ち、部落差別の歴史について講義を受け、活動の歴史の流れを知ることが出来た。また、現地において当時、部落解放運動に携わった方々の想いを知ることで今後の企業内同和問題研修推進委員会および社内における人権に関する活動の資を得ることが出来た。

○小職は「フィールドワーク」の参加は初めてであった。竹森先生の講演では、「部落差別の歴史」を改めて勉強することができた。小職は「全九州水平社」という言葉は聞いていたが、その活動背景等は今回の講話で、特に勉強になった。加えて、竹森先生の分かりやすい解説と共に「松本治一郎のゆかりの地」を訪ねながら、現状の再認識にも繋がった。是非、今後の他の地域の「フィールドワーク」が開催されれば、参加したい。

## II お知らせ

### (1) 第9回部落史研究部会/史・資料プロジェクト合同研究会

日時：2月11日(土)14:00~

内容：問題提起

テーマ「京築地方における部落史の一断面」②

問題提起者 加来 康宣さん(会員)

場所：古賀市ししぶ交流センター (JRししぶ駅西口)

(古賀市日吉3丁目14-3 TEL092-942-3243)

参加費：500円

### (2) ヒューマンアルカディア「グリーンブック」無料上映会

日時:2月23日(木・祝)①11:00~13:10 日本語字幕版上映

②13:30~15:40 日本語吹き替え版上映

場所:クローバープラザ1階 クローバーホール

(春日市原町3丁目1-7 JR春日駅前)

主催・問合せ:(公財)福岡県人権啓発情報センター TEL092-584-1271

(3) 第4回ジェンダー部会 森崎和江『からゆきさん』を読む 学習会

日時:2月26日(日)14:00~ ZOOM同時開催

講師:うりう ひさこさん(園田久子 本研究所副理事長)

会場:福岡県ボランティアセンター会議室(福岡県吉塚合同庁舎5階)

◇事前予約制です。締切2023年2月24日(金)

問合せ:(電話)092-645-0388/0387 (FAX) 担当:田中

(4) 福岡市立香椎浜小学校で「第31回三・一文化祭」開催

多文化交流マダン(広場)三・一文化祭(「三・一文化祭実行委員会主催」)が、4年ぶりの開催です。会場は前回と変わり福岡市立香椎浜小学校体育館です。

日時:3月26日(日) 11時開場 12時~16時

場所:福岡市立香椎浜小学校 体育館

内容:楽器体験ワークショップ、民俗あそび体験(ボナ・皿回し)、ソゴチュム(小鼓舞)など

\*「食文化コーナー」は開催しません。

\*詳細は研究所フェイスブック参照

問合せ:事務局長 朴康秀(パク・カンス)さん TEL/FAX 092-571-1131

Eメール [festa191931@yahoo.co.jp](mailto:festa191931@yahoo.co.jp)

<\* 研究所主催の各部会・講座の開催等の詳細については、ホームページをご覧ください。>

☆ホームページ

<https://www.f-jinken.com>

〔人権研究所の出版物〕

新谷恭明『校則なんて大嫌い! -学校文化史のおきみやげ-』

久米祐子『子どもから障害児を「分けない教育」の戦後史インクルーシブ教育とは-』

木村政伸『教室の灯は希望の灯 自主夜間中学「福岡・よみかき教室」の二五年』

関 儀久『感染症と部落問題 近代都市のコレラ体験』

森山沾一・和智俊幸・横田司・坂田美穂『殉義の星と輝かん~百年生きる「解放歌」と柴田啓蔵』

部落史研究部会/史・資料プロジェクト『2020/2021 史・資料プロジェクト報告集「身分」を考える』

木村かよ子「ポストカード」5種5枚セット500円

☆お求めは

<https://books-f-jinken.raku-uru.jp/>

☆ニュースのバックナンバーは下記研究所公式サイトでご覧いただけます。

<http://www.f-jinken.com/newsliberacion.html>

◇みなさんの投稿お待ちしております。

ニュース担当：峰

[info@f-jinken.com](mailto:info@f-jinken.com)（登録解除はこちらから）